

協同組合 I T 経営総研

中小企業金融公庫と 連携した経営者研修

1. 経営者研修報告（2005年）

- (1) 日程と参加者プロフィール
- (2) 経営・IT企画書発表実績
- (3) 企業個別訪問の活用

2. 2006年度の活動

2006年7月20日

1 . 経営者研修報告

(1) 日程と参加企業プロフィール

1日目：1月28日(土) 経営戦略企画フェーズ

2日目：2月11日(土) IT戦略企画 フェーズ(交流会実施)

3日目：2月25日(土) 自社企画書発表

【19社内訳】

(4グループに分け、担当ITCによるアドバイス)

参加者		従業員数		売上高(億円)	
代表者	9社	~ 30	5社	~ 10	6社
専務・常務	6社	30 ~ 100	6社	10 ~ 50	10社
取締役	2名	100 ~ 200	6社	50 ~ 100	1社
管理職	2名	200 ~ 500	2社	100 ~ 200	2社

1 . 経営者研修報告

(2) 企画書発表実績

参加企業	全3日参加	企業訪問	企画書発表
19社	15社	12社	15社

【企画書発表企業15社の内訳】

参加者		従業員数		売上高(億円)	
代表者	8/9社	~ 30	4/5社	~ 10	6/6社
専務・常務	4/6社	30 ~ 100	6/6社	10 ~ 50	8/10社
取締役	2/2名	100 ~ 200	5/6社	50 ~ 100	0/1社
管理職	1/2名	200 ~ 500	0/2社	100 ~ 200	1/2社

1 . 経営者研修報告

(3) 企業個別訪問の活用 (19社中12社実施)

研修の2日目と3日目の間に担当ITCが個別訪問し、研修内容の企業内実施および企画書作成のサポートを実施した

【効 果】

研修内容の企業内実施の促進
 企画書作成の事前準備
 最終日の企画書スムーズな発表

【課 題】

日程調整を早めに行う
 訪問前の準備の徹底

企業訪問報告書			
平成18年4月20日			
訪問日時	平成18年2月22日 10:00~12:30	訪問者	権 崎 賢 吾
会社名	[会社名]		
住 所	[住所]		
電 話	[電話番号]	Fax	[FAX番号]
E-Mail	[Eメール]	URL	—
代表者	訪問先	[訪問先住所]	
資本金	設立・創業		
売上高	万円	業 種	金属プレス加工業
商品・製品・サービス	加の巻紙の製造	従業員	27人
支援内容	<p>(訪問時のアポイント、打合せ等の内容)</p> <p>→同社はもともと東洋製紙株式会社の協力工場として、下請けの事業活動を行ってきた。現在は系列化(グループ化)は薄れており、同社で独自に事業展開を行っている。</p> <p>→取引先の多品種少ロットニーズに対応するため、受注してもなかなか採算ベースに乗らない上、金属製の加は徐々にペットボトルや紙の容器にとって変わられてきており、それに伴って同社の事業のあり方にも変化が求められている。現在、新たな事業展開を模索しているところであるが、同社の主力製品は加の「巻」や「紙」などであり、市場に直に流通させることができる完成品は手探りしていないため、次の一手がなかなか打てない状態である。</p> <p>→また、従業員の平均年齢が40歳を超えており、それに伴って技術の継承など技術的なことも経営課題となっている。同社では、技術の文書化やマニュアル化、製品の写真撮影などを行う一方、詳細な製品仕様書を作成し、日々技術の積み重ねを行っている。</p> <p>→IT化については、将来的には生産管理ソフトを導入し、現場で入力させて全社的なシステムとして構築していく構想であり、これにより生産の最適化した生産管理を目指している。しかし、現状はまだ従業員のITリテラシーが低く、まずはIT活用に向けた基礎改革や基本的な教育訓練が必要な状態である。</p>		
課 題 所 感	<p>→同社の最大の課題は、初年度も無かったが、他分野への進出である。このまま多品種少ロットの対応を続けていくだけでは、いずれが苦状態になってしまうのは明らかである。まだ体力のある今のうちに、現在の技術・ノウハウを活かして新製品を企画・開発し、新市場に向けて出る必要がある。</p> <p>→そういった将来に向けての事業展開についての話をベースにしたながら、「経営戦略企画書」「IT経営企画書」作成のアドバイスを行った。事業展開のあり方については、増本専務の最大の関心事であり、今後とも何らかの形で継続的にアドバイスを行うことが効果的かと思われる。</p>		

2 . 今年度の活動

(1) 個別支援対応

- ・ 中小公庫担当者に対して、個別支援希望を表明された5社を6月に訪問した。
5社のうち1社は、個別支援決定、1社は、検討中
1社は、2007年度支援検討中、2社は、現時点必要なし

(2) 研修参加企業のメーリングリストを活用

- ・ ITに限らず、より多くの有用な情報を継続的に提供中

(3) 本年度経営者研修会の実践

- ・ 2006年度は、下記の日程で実施予定
記

日時：第1日目： 2006年10月14日(土)

第2日目 10月21日(土)

第3日目 11月18日(土)

場所：大阪市内

以上